

## 編集後記

このデータブック作成のきっかけは、

- 1、 非核の政府を求める大阪の会がつくられて今年が 20 年目にあたり、10 周年を記念して作成された「わが町非核のデータブック」が好評で、その続編が求められていること。
- 2、 この間の非核自治体との懇談活動を通して、各自治体の非核施策がそれぞれの自治体が自主的に決めた「非核自治体宣言」にもとづいて企画・実施されており、「被爆体験の継承」という点から貴重であること。とくに 2005 年度は被爆 60 年にふさわしい内容が多く、記録に値すると判断したこと。
- 3、 自治体の施策にとりあげられている非核・平和の文化諸作品は、この 60 年間に日本人が作り上げたもので、非核・反戦・平和の草の根運動とも不可分のかかわりを持っていること。
- 4、 「非核自治体宣言」に共通して格調高く貫かれている「日本国憲法の恒久平和」や「非核三原則」が損なわれようとしているいま、各地にある平和記念館・戦争資料館を紹介することの重要性が高まったこと。

などであります。

今回の発行にあたって、大阪府下の各自治体関係者の方々、関西共同映画社や大阪うたごえ協議会をふくむ文化・芸術関係の皆さん、広島・長崎の報道関係の皆さん、原水爆禁止大阪府協議会をはじめ草の根の活動家の皆さんの御協力に感謝いたします。また、参考資料提供に御協力いただいた「ピースおおさか」のご厚意に感謝申し上げます。

---

### 核兵器をなくすための草の根のデータブック

---

2006 年 11 月

■制作 非核の政府を求める大阪の会

〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4 新谷町第 3 ビル 210 号

TEL 06-6765-3032

FAX 06-6765-3033

E-mail hikakuosaka@hotmail.com

■印刷 あゆみ印刷

---